

第3学年 音楽科学習指導案

音楽科研究室

題材名 様子をそうぞうしながらきこう

教材名 歌げき「ヘンゼルとグレーテル」から「二人でおどりましょう」 ファンパーティンク 作曲

指導に当たっての基本的な考え方

こんな子どもを	
○	音楽活動に意欲的に取り組み、身体反応をしながら楽しく音楽を聴くことができる。
○	歌詞、速さ、強さに気を付けて音楽を聴くことはできるが、音色、和声などに気を付けて音楽を聴くことはまだ身に付いていない。

こんな教材で
<p>教材曲「二人でおどりましょう」は、ヘンゼルとグレーテルが楽しく踊っている様子を表した歌劇曲である。</p> <p>この曲は、歌詞から4場面に分けることができ、1場面はグレーテルがヘンゼルに踊り方を教えて、踊りに誘っている様子、2場面は一人ではなく二人で踊ると楽しいという気持ち、3場面は二人が言い合いをしながらも楽しく踊っている様子、4場面は二人で思いっきり楽しく踊って笑っている様子を表現している。</p> <p>音色は、ヘンゼルがテナー（原曲はメゾソプラノ）、グレーテルがソプラノで、オーケストラの伴奏とともに演奏されている。</p> <p>和声は、場面ごとに、二人が交互唱をしたり、輪唱風にかけ合ったり、一緒に歌ったりしている。</p> <p>そのため、子どもたちが、歌詞、音色、和声を手がかりに、ヘンゼルとグレーテルが楽しく踊っている様子を想像豊かに聴くことに適した教材曲である。</p>

こんな支援で
<ul style="list-style-type: none"> ○ 実際に歌劇「ヘンゼルとグレーテル」のDVDを見せることで、歌劇の演奏形態やそれぞれの役割について理解できるようにする。 ○ ヘンゼルとグレーテルの顔のペープサート、吹き出しにした歌詞、二人の踊っている様子の絵を提示することで、歌詞からヘンゼルとグレーテルが楽しく踊っている様子を想像できるようにする。 ○ ヘンゼルの声がメゾソプラノの曲と、テナーの曲を聴きくらべることで、音色を手がかりに二人が歌っていることに気付くことができるようにする。 ○ 場面ごとに、交互唱をさせたり、輪唱をさせたり、斉唱させたりすることで、和声を手がかりに場面の様子を想像できるようにする。 ○ ローズさみ、身体反応をしながら聴かせることで、歌劇の世界に浸らせ、ヘンゼルとグレーテルになりきって、聴くことができるようにする。

こんな子どもに	
○	「二人でおどりましょう」の二人で楽しく踊る様子を想像豊かに聴こうとしている。 (関心・意欲・態度)
○	ヘンゼルとグレーテルが楽しく踊っている様子を、歌詞、音色、和声をもとに聴くことができる。 (鑑賞の能力)

段階	配時	主な内容
導入	1	○ 歌劇について知り、進んで様子を想像しながら聴くこと
展開	(本時)	○ 歌詞、音色、和声をもとに、場面の様子を想像しながら聴くこと
↓	1	○ 歌劇の世界に浸り、ヘンゼルとグレーテルになりきって聴くこと
終末		

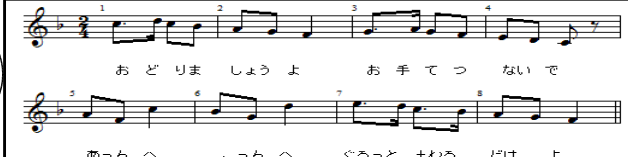

◇ 本時の目標

- 進んでヘンゼルとグレーテルの様子を想像しながら、聴こうとしている。(関心・意欲・態度)
- ヘンゼルとグレーテルが楽しく踊っている様子を、歌詞、音色、和声をもとに聴くことができる。(鑑賞の能力)

◇ 準備

MD, MDプレーヤー, ペープサート, 吹き出し歌詞, 様子の絵, DVD, スクリーン, プロジェクター

◇ 展開

学習活動と内容	支援	評価規準
<p>1 曲を聴き、本時学習のめあてをつかむ。</p> <p>(1) DVDを見て、歌劇について知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 舞台上で歌ったり、劇を演じたりする人、舞台下で演奏する人(オーケストラ)がいること <p>(2) 曲を聴き、曲名を知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ どんな感じの曲か考えながら聴くこと(明るい, 楽しい, はずんで, 元気に, はやい等) ○ 何をしているかを聴き取ること ○ だれが歌っているか音色を手がかりに考えること <p>(3) 本時学習のめあてをつかむ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>場面の様子を、そうぞうしながらきこう</p> </div> <p>2 歌詞や音色をもとに、1場面の様子を想像しながら聴く。</p> <p>(1) 歌詞と音色を聴き取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ グレーテルがヘンゼルに踊りを教えていること ○ 二人が交互に同じ踊りをしていること ○ 二人の声が交互に聴こえること <p>(2) 交互唱や身体反応をしながら聴く</p> <div style="margin: 10px 0;"> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; margin-right: 10px;">グレーテル</div>  </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; margin-right: 10px;">ヘンゼル</div>  </div> </div> <p>3 歌詞や和声をもとに、4場面の様子を想像しながら聴く。</p> <p>(1) 歌詞と音色を聴き取る</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 二人が思いっきり楽しく踊っていること ○ 二人の声が重なっていること <p>(2) 斉唱や身体反応をしながら聴く</p> <div style="margin: 10px 0;"> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; margin-right: 10px;">ヘンゼル グレーテル</div>  </div> </div> <p>4 本時学習のまとめをし、全体を通して聴く。</p> <p>(1) 本時学習のまとめをする</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 歌劇の演奏形態についてふり返ること ○ 1・4場面の様子について聴いたこと ○ 次時は2・3場面の様子について聴くこと <p>(2) 全体を通して聴く</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 交互唱や斉唱をすること ○ 身体反応をすること 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歌劇のはじまりの様子をDVDで見せることにより、歌劇の演奏形態について知ることができるようにする。 ○ どんな感じの曲か、どんな様子を表しているか、だれが歌っているかを考えながら聴かせることで、楽しい踊りの様子を表した曲であることに気付くことができるようにする。 ○ 歌詞を提示することで、グレーテルがヘンゼルに、教えていることに気付くことができるようにする。 ○ 交互唱や身体反応をさせることで、ヘンゼルとグレーテルが交互に踊っている様子を想像することができるようにする。 ○ 4場面を先に聴かせることで、声の重なり(和声)を意識できるようにする。 ○ 斉唱したりや身体反応をしたりすることで、二人が一緒に踊っている様子を想像することができるようにする。 ○ 本時は1・4場面を次時は、2・3場面の様子を想像しながら聴くことを伝え、次時の見直しをもたせる。 ○ 交互唱や斉唱、身体反応をすることで、歌劇の楽しさに浸って聴くことができるようにする。 	<p>関心・意欲・態度 進んでヘンゼルとグレーテルの様子を想像しながら、聴こうとしている。</p> <p>鑑賞の能力 歌詞、音色、和声を手がかりにして、場面の様子を想像しながら聴くことができる。</p>